

「NEALリーダー養成事業」

1. 趣旨

ボランティア養成セミナーの受講者向けのスキルアップ講習として、楽しく安全に活動を指導するための自然体験活動指導者（NEALリーダー）を養成する。

2. 事業の概要

(1) 期日

令和3年6月26日（土）～6月27日（日）【1泊2日】

(2) 参加者

- ①参加対象 ボランティア養成セミナー受講者
- ②参加人数 23名（申込35名 キャンセル12名）
- ③参加者の内訳 高校生3名、大学生9名、社会人11名（職員4名）
- ④修了者数 22名（1名部分受講）

3. 企画運営のポイント

- ①ボランティア養成セミナー直後で、ボランティア活動や自然体験活動への活動意欲に溢れている時期に開催することで、参加者の確保を図った。
- ②ボランティア養成セミナーからのスキルアップという位置づけで、指導者として必要な知識や技能を座学だけではなく、実践を通して学べるようにする。
- ③実習や実技において、参加者同士で話し合ったり、関わったりし、交流を深め、相互学習する時間を意図的に設けた。
- ④新型コロナウイルス感染症対策として、受付時・就寝前・起床時の検温、手洗い、マスクの着用など、基本的な感染症対策の徹底を図り、安心して研修に取り組める環境とした。

4. 日程

	午 前	午 後	夜
6月26日 （土）	開講式 【説明】「NEAL制度ガイダンス」 主任講師：福岡公平 【実技】「自然体験活動の技術」 講師：赤城職員 福岡公平・反町峻	【講義】「対象者理解」 講師：群馬大学准教授 大島みずき 【講義・演習】「自然体験活動の指導」 講師：大東文化大学 教授 中村正雄	【実技】「自然体験活動の技術」 講師：菅原遊
6月27日 （日）	【講義・演習】「自然体験活動の特質」 講師：菅原遊	【説明】「NEAL制度ガイダンス」 主任講師：福岡公平 閉講式	

5. 主な活動内容



「自然体験活動の技術」



「対象者理解」



「自然体験活動の指導」



「自然体験活動の技術」



「自然体験活動の特質」



6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

事業全体：満足 23 名（100%）

(2) 参加者の声

- ・講師の方々がとても分かりやすく伝えてください、心から感謝申し上げたい。
- ・参加者の方や職員の方と楽しく関わりながら、活動を通して深く学ぶことができて良かった。
- ・「体験的に学ぶ」良さを、身をもって体験しながら学ぶことができた。
- ・いろいろな人と考えを共有できてよかった。

(3) 成果

- ①高校生、大学生、社会人がバランスよく参加し、多様な所属からなる参加者が集まった。ボランティア養成セミナー実施後に、そのスキルアップ講習としての位置づけで実施することの成果が得られた。また、話し合い活動を意図的に取り入れることで、参加者同士で学び合う姿勢が見られた。
- ②NEAL 演習Ⅲの受講生がスタッフとして携わった。運営スタッフとしての役割だけに留まらず、NEAL 有資格者の先輩として、参加者と積極的にコミュニケーションをとっていただいた。このことで、参加者たちが、具体的に指導者像を描くことができた。

(4) 課題

- ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、ボランティア養成セミナーの日程を変更したことで、キャンセルが多数あった。事業そのものの魅力を高めたり、NEAL 資格の魅力や NEAL 資格取得法人ボランティアの活躍を発信したりして、幅広く参加者を募る方法を検討する必要がある。
- ②NEAL 事業については専門性の高い講師陣を迎える必要がある。今回、2 名の講師を初めて依頼し、参加者から非常に高い満足度を得ることができた。今後も、これまでの講師に囚われることなく、講師候補者のリストアップを行い、質の高い事業実施に努める必要がある。

担当：福岡公平、反町峻